

カブ式新聞

～アイススケート豆知識～

だんだん寒くなってきて、新種の強いインフルエンザもはやっているようですが、かぜをひいている場合じゃないよ。寒い季節だからこそ楽しめる冬のスポーツに挑戦しよう！

2月になったら、カブ隊ではアイススケートに出かけますよ。

みんなでチャレンジ章の「スケート選手」にチャレンジしよう！

そこで今日は、アイススケートについてのちょっとした豆知識をご紹介します。

? アイススケートは、なぜすべるのだろう？

氷は0度以上になると水に変わるんだね。スケート靴の刃、靴についている金属の部分を「ブレード」とよびますが、この「ブレード」で氷を強く押すと、その摩擦(まさつ)熱で氷がとけて、そのとけた水によってすべることが出来るんだよ。

? アイススケートの歴史知ってる？

アイススケートがいつ頃から始まったのかははっきりはわからないみたいだけど、石器時代の遺跡の中から、骨で出来た今のスケートのブレードのようなものが発見されているんだって。生活に必要なものとして、原始人は使っていたのかな。北ヨーロッパあたりで始まって、こおった川や湖をわたる道具として各地に広まったみたいですよ。

最初は靴に骨を結びつけてすべっていたのが、1250年頃靴の底に鉄で出来たブレードを固定したスケート靴が始めてオランダで作られました。生活の手段としてすべっていたスケートは、その後発達して、今のようなスポーツとしてのスケートに生まれ変わったんだね。

? 日本でアイススケートが始まったのは、いつだろう？

日本では、北海道の札幌からアイススケートが始まったと伝えられています。

時は1877年 札幌農学校(今の北海道大学ですね)にやって来たアメリカ人のブルックスという先生が、スケート靴を持ってきてみんなにスケートを紹介したそうですよ。

それではいよいよ・・・どうすればうまくすべることが出来るの？

? アイススケートの基本姿勢

アイススケートをすべる時の正しい基本姿勢は、
「両方のかかとをつけて、つま先は75度に開いて、
両ひざは軽くまげて、腰を落として、
背筋をまっすぐのばして、目は前方に向けて、
肩の力を抜いて、リラックスリラックス。」

とされていますが、

う～ん(△)(△)・・・頭で考えてもわからないね。

やっぱり「うまくすべるには・・・」 どんどん練習するにかぎる！

よ～し！2月のスケート大会では、いっぱい練習するぞお！！



カブ隊活動報告

☆さよなら会 ～今年のしめくり～

日時: 12月17日(日) 12:10～16:30 場所: 新井地域センター

内容: この日は2006年のしめくりの「さよなら会」。

ビーバー隊からローバー隊のスカウト、家族のみんな、友だち、リーダーと大人数が集まって、楽しく「縁日」大ゲーム大会！ カブ隊の活動報告も、練習の成果がバッチリ！

組対抗歌合戦は、地域センター中に響き渡っていましたね。

柴田それいゆ君の「皆勤賞」もおみごと！



☆キックオフ ～フィールドアスレチック～

日時: 1月14日(日) 8:45～16:45

場所: フィールドアスレチック 横浜つくし野コース

内容: この日は、2007年のキックオフ。

アスレチックに出かけました。みんな元気にチャレンジ！

水のアスレチックでは5名のスカウトがポチャンと水の中へ。

トムソーヤの直角すべり台は、大人気でした！

これからの活動予定

○2月11日(日) コマ地図♪追跡♫スケート大会 ～7団元気カブ隊 ON ICE～ IN 東伏見 ダイドードリンコアイスアリーナ

場所: 新井薬師前駅 集合: 8:50 解散: 16:30

持ち物: ①雨具 ②タオル ③ひっき用具 ④ハンカチ ⑤ちり紙
⑥スカウト用品 ⑦スカウトファイル ⑧レジャーシート
⑨弁当 ⑩水とう ⑪長ズボン ⑫手ぶくろ ⑬参加費 550円

* スケートの時にも着るので、防寒具の上着は動きやすいものを！

* 今、ダイドードリンコアイスアリーナでアジアリーグという大会が
行われています。結果この日がプレイオフになった場合は、25日とプログラム
を変更する場合があります。変更する場合は、1月中に連絡網で連絡します。



○2月25日(日) 隊集会 ～料理のレシピはばっちりかな？～

場所: 新井薬師公園 集合: 9:00 解散: 12:00

持ち物: ①雨具 ②タオル ③ひっき用具 ④ハンカチ ⑤ちり紙 ⑥スカウト用品 ⑦スカウトファイル